

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

団体名	跡部教春社中
事業名	教春の世界

事業内容

琴、三絃、尺八に於て日本芸能舞台
 五つの曲目から日本文学の美しい物語
 を演奏しました。又、オープニングには
 「勤物の謝肉祭」より「白鳥」を
 バイオリン奏者とコラボし、和と洋の
 組み合わせを試みました。

事業の成果

昨年の音響の課題は、打ち合わせを
 重ね、利効果的な舞台としました。
 アンケート結果も、概ね好評を頂いてお
 り、約半数の方(アンケート回答の方はほぼ全員)が
 次回も来場したいという結果でした。

今後の取り組み

第6回 教春の世界は、令和6年12月1日
 に開催予定です。
 12月という事で、賛美歌を洋楽器と
 コラボレーションし、より多くの方に深く
 楽しんで頂けるよう準備をいたします。

実施状況



『十六夜日記』



『狐の嫁入り』



『風のモザイク』



組曲『雪女』